

平成 24 年度 日本英学史学会 中国・四国支部 総会

第 1 回 (通算 66 回) 研究例会のご案内

拝啓 新緑の候、会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当支部の発展のために温かいご支援とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、平成 24 年度支部総会、及び第 1 回 (通算第 66 回) 支部研究例会を下記の要領で開催いたします。今回の研究例会では、2 本の研究発表が予定されています。お誘いあわせの上ご参集くださいますよう、ご案内申し上げます。

末筆ながら、会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

敬具

日本英学史学会 中国・四国支部

日 時： 2012 年 5 月 26 日 (土) 12:30 受付開始
会 場： 県立広島大学 教育研究棟 1 (1 階) 1175 講義室
〒734-8558 広島県広島市南区宇品東 1-1-71 TEL 082-251-5178 (代)
参加費： 会員，非会員とも無料

支部総会 (13:30～13:50)

議長選出，前年度活動報告，会計報告，会計監査報告，新年度活動計画，他

開会行事 (14:00～14:10)

支部長挨拶

研究発表① (14:10～15:20)

「陸軍士官学校入学試験英語問題にトライ！」

田 中 正 道 (広島大学名誉教授)

休憩 (15:20～15:30)

研究発表② (15:30～16:40)

『出家とその弟子』の「序曲」—原文と英仏訳文との比較考察—

野 村 勝 美 (日本英学史学会 中国・四国支部会員)

感想記入 (16:40～16:45)

閉会行事 (16:45～17:00)

副支部長挨拶，写真撮影

懇親会 (17:30～19:30) 大学食堂にて (会費 3,000 円程度)

研究発表の概要

① 「陸軍士官学校入学試験英語問題にトライ！」

田 中 正 道 (広島大学名誉教授)

満洲事変 (昭和 6 年), 支那事変 [当時の呼称] (昭和 12 年) と戦時体制が強固になっていった時期の陸軍士官学校の入学試験英語問題を当時の社会情勢とともに紹介する。本発表において, この学校の入学試験英語問題は出題形式, 出題内容ともに同時期の官立高等学校の「定番」スタイルとは若干異質であったことを指摘したい。

② 『『出家とその弟子』の「序曲」—原文と英仏訳文との比較考察—

野 村 勝 美 (日本英学史学会 中国・四国支部会員)

倉田百三の『出家とその弟子』を英訳したショーが, 彼の翻訳本 (1922) について, 逐文訳であり忠実な逐語訳であると述べている。1926 年版へのまえがきでは, 二点は訂正したが他の不備はそのままにしたと述べている。筆者はショーが逐文・逐語訳に努める中で不備の余地は何処にあったのかという点に関心をひかれる。それを明らかにするべく原文と英・仏訳本との「序曲」をとおして, また翻訳方法をめぐっても明確にするべく取り組む。

研究例会会場への交通案内

(県立広島大学ホームページ <http://www.pu-hiroshima.ac.jp/>より)

●広島駅から

- ・【バス】 広島バス「31号(翠町)線」にて
「県立広島大学前(広島キャンパス)」下車—
徒歩 1 分

- ・【市内電車】 [5 番] 広島港(宇品)行きにて
「県病院前」下車—徒歩 7 分

●バスセンター(紙屋町)から

- ・【市内電車】 [1 番] [3 番] 広島港(宇品)行きにて
「県病院前」下車—徒歩 7 分

●広島港(宇品)から

- ・【市内電車】 [1 番] [5 番] 広島駅行き
又は [3 番] 広電西広島(己斐)行きにて
「県病院前」下車—徒歩 7 分

●八丁堀(天満屋前)から

- ・【バス】 広電バス「12号線(仁保沖町)」にて
「県立広島大学前(広島キャンパス)」下車—徒歩 1 分



※広島キャンパスの正門を直進すると,
正面に「教育研究棟1」の入口があります。